

民権連通信

民主主義と人権を守る府民連合（民権連）

〒556-0024 大阪市浪速区塩草 2-2-31

TEL (06) 6568-2031 faX (06)6568-2047

戦国のゲルニカ「大坂夏の陣図屏風」読み解き

出版記念パーティー 開かれる



1月31日（日）大阪市内で渡辺武さん（「戦国のゲルニカ」著者）出版記念パーティーが開かれました。「戦国のゲルニカ」は大坂落城と豊臣家の滅亡をもたらした「大坂夏の陣」決戦当日（1615年5月7日）の東西両軍の大戦の真実を描いた極彩色の金屏風を読み解いています。そこには殺し殺される合戦の実態、落城の悲劇一逃げ惑う人々など、大都市大坂を戦場に繰り広げられた、

あまりにも残酷無残な地獄絵図が描かれています。著者の渡辺武さん（元大阪城天守閣館長）は、「夏の陣をもって長い戦乱の時代に終止符が打たれたのは、武士も庶民も、もうこれ以上の戦乱には耐えられない、戦争のない平和で安定した世の中で暮らしたい、と、夏の陣の悲惨な体験から痛切に学んだ結果なのではないか」「少なくとも戦争だけは回避し続けた江戸時代人の平和の時代は・・250年も持続した。第二次大戦後のわが国の平和の時代はまだ70年。・・この反戦平和を守り育てていくところにこそ、私たちの希望がある」と語りかけました。

パーティーは、大坂城鉄砲隊演武に続いて、旭堂南鱗さんの講談「般若寺の焼き討ち」、渡辺さんによるミニ解説「戦国のゲルニカ」と続きました。会場一杯の参加者が心から堪能する企画が続きました。そしていま、会場は安倍暴走政権、おおさか維新の会など一握りの愚かな好戦勢力へのたたかひの決意に包まれました。

- 対象地域で見られる課題の現れ方は多様であり、一括りにすることはできない。
 - 対象地域と同様の課題の集中が、対象地域以外にも見られる。
 - 対象地域で見られる課題は、必ずしも全てが部落差別の結果と捉えることはできない。
- （旧同和对策事業対象地域の課題について）

1月22日（金）に開かれた大阪府同和問題解決推進審議会で大阪府府民文化部人権局は上のような認識を示しました。また、「対象地域における部落差別の影響の把握について」は、地域や個人を特定して「部落差別の影響」を把握することは、個人情報保護条例や興信所条例で調査を禁止しており、大阪府としては「困難である」「不適切である」としています。

全国人権連 各省交渉

全国人権連は1月28日（木）人権問題セミナー、29日（金）各省交渉を行いました。人権問題セミナーでは、講演「個人情報保護と矛盾するマイナンバー制度、問題と対策」（浦野広明氏）の中で様々な角度からマイナンバーの危険性が解明され、番号法を形骸化する取り組みが必要であると指摘されました。29日（金）の各省交渉は農林水産省をはじめ8省庁で実施されました。法務省交渉では、誤った理解を広げる人権啓発パンフレットの問題、内閣府が実施している「世論調査」が誘導的で科学的ではない問題、大阪からは「同和地区問い合わせ」マニュアルの問題を提起しました。大阪からの問題提起については省側も関心を示しました。文科省交渉では、教科書の部落問題記述の是正、見直しを求めました。大阪からはパンフ「社会科教科書と部落問題」（大阪教育文化センター『部落問題解決と教育』研究会作成）を担当者に手渡し問題点を指摘しました。担当者は「勉強させていただきます」と答えました。

府教委交渉（1／21）

1月21日（水）要望書にもとづく大阪府教育委員会交渉が行われました。府教委は「昨年も答えている『今はもう被差別部落なんてないよ』と指導する」「一定の地域に対して、ここが『同和地区』というものはない」と答えましたが、昨年度の確認を踏まえない対応に協議が遅れ、残された課題は別途協議を行うことを確認しました。（内容は「号外1月号その2」をご覧ください）

寝屋川市教委との懇談（1／20）

寝屋川市東部まちづくりの会（会長 谷口正暁）は1月20日（水）寝屋川市教委総務課長をはじめ4課長と小中一貫校問題について懇談を行いました。2月1日（月）にはこの懇談内容をもとに寝屋川市教育長に「小中一貫校設置計画への要望書」（12項目の要望事項）を提出し、文書による回答と懇談を求めています。また1月23日（土）には市立いきいき文化センターで『『事業の見直し』をまちづくりの視点から検証する』を開催し、専門家の助言も受けながら学習・交流を深めました。今後、新しいまちづくりの観点から寝屋川市との懇談を行うことを計画しています。

民権連第12回定期大会

日時 5月29日（日）
13:30～16:30
場所 なにわ会館（民権連事務所）
大阪市浪速区塩草2丁目2-31
（スーパー玉出前）
＜第一部＞ 第12回定期大会
＜第二部＞ 懇親会
※今から参加予定をお願いします。

学校統廃合と小中一貫教育を考える 第6回 全国交流集会

日時 2月21日（日）10:00～16:30
会場 たかつガーデン（大阪府教育会館）
＜全体会＞小中一貫校をめぐる情勢と課題
（山本由美：和光大学）
＜分科会＞・学校統廃合 地域の運動
・教育課程 発達
・地域再開発と小中一貫校
・シカゴ教員組合との交流